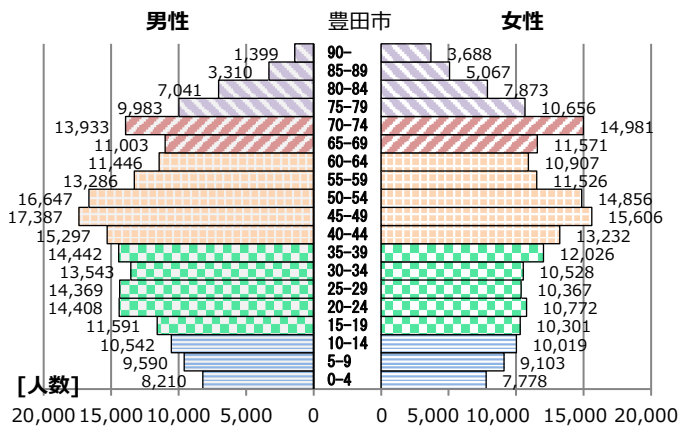


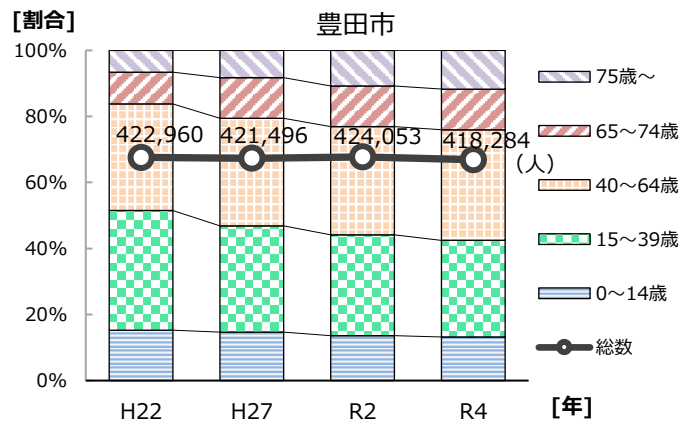
石野中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



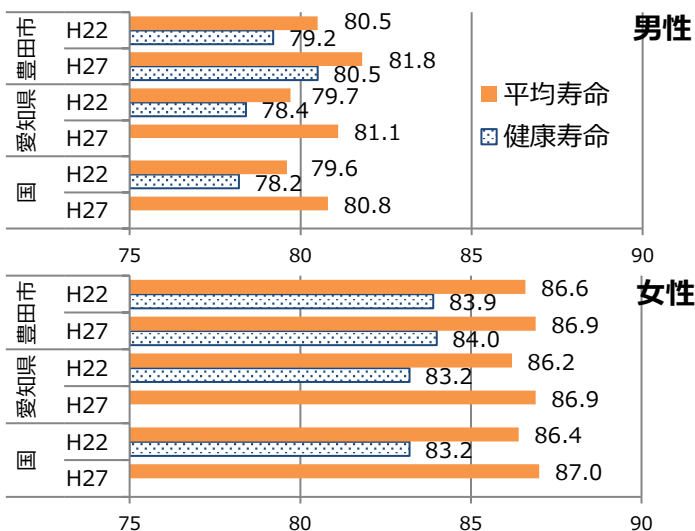
②人口推移 (各年4月1日)



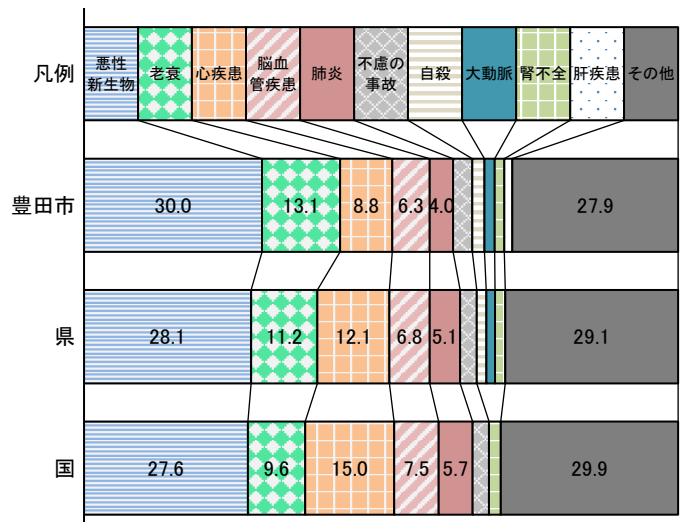
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

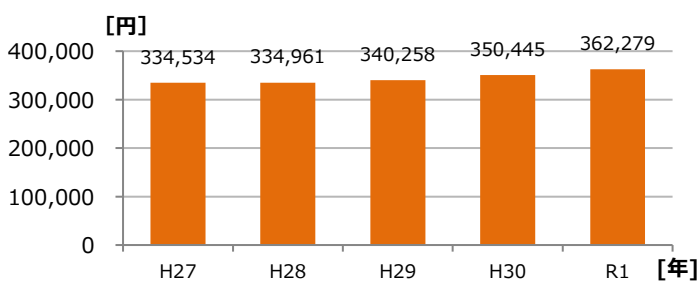


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

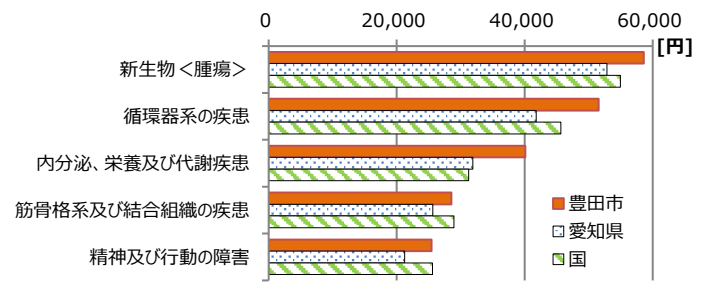


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

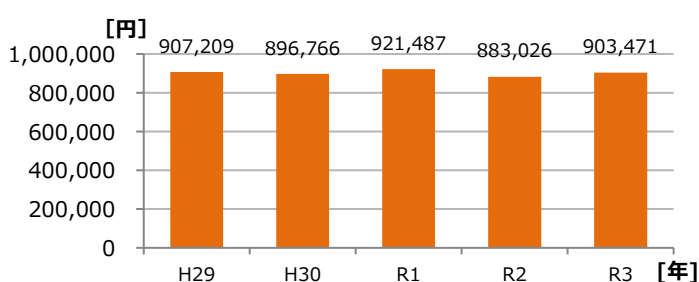


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

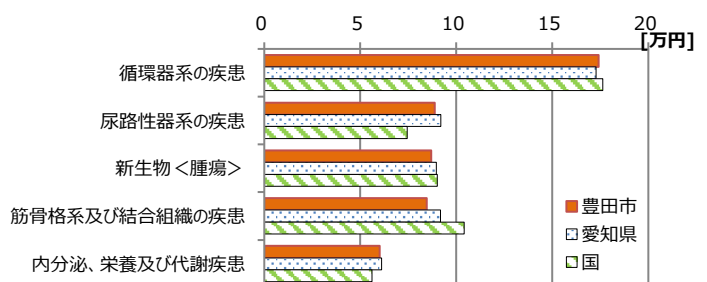


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)

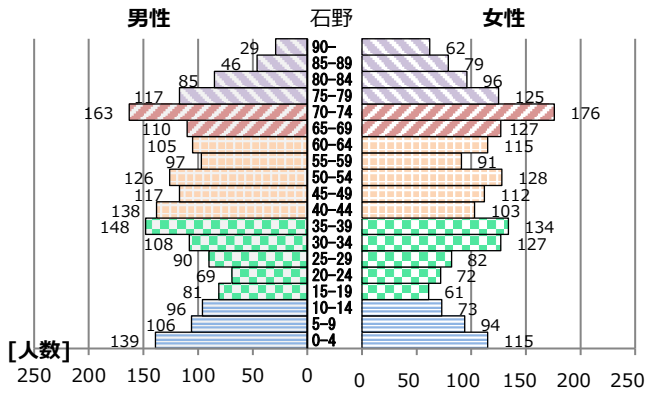


⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

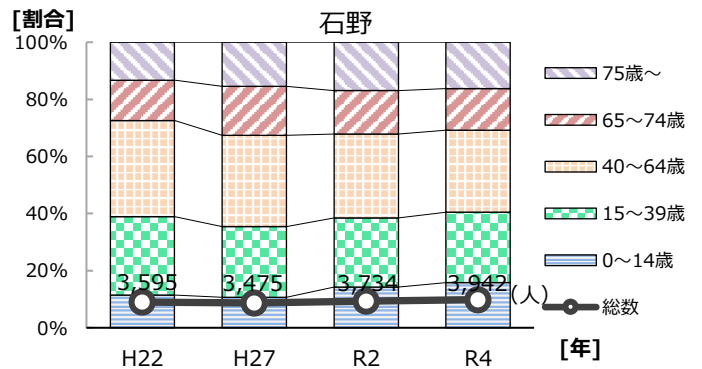


● 石野地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



⑪人口推移 (各年4月1日)



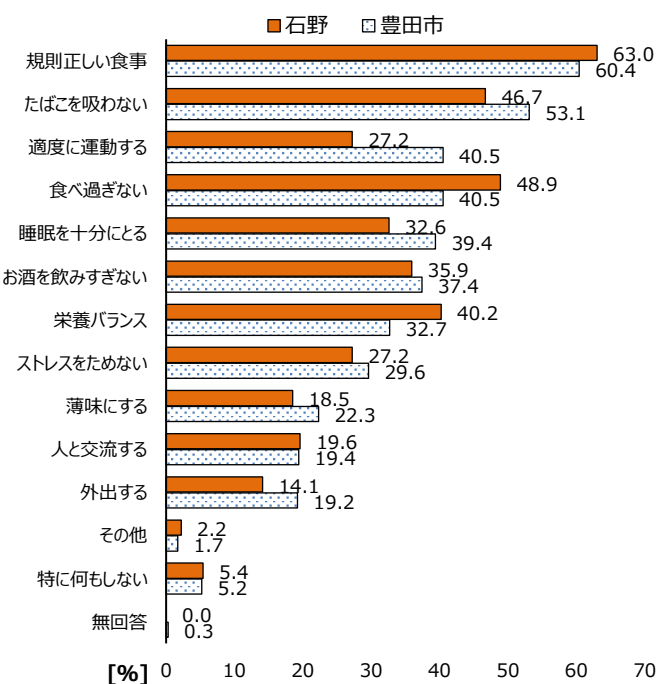
・総人口：3,942人（男性1,970人、女性1,972人）
 ・世帯数：1,455
 ・高齢化率：30.8%
 ・要介護認定率：18.3%（令和4年10月1日）
 ・外国人：83人

⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

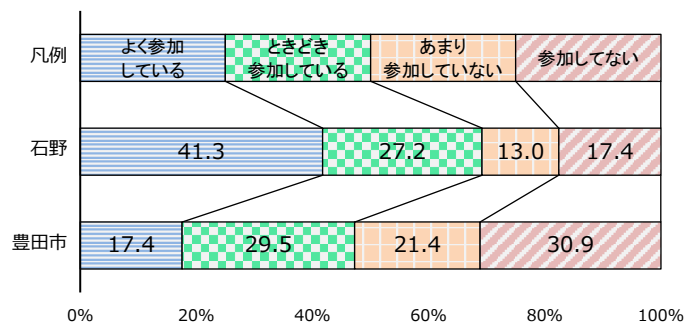
名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・19自治区 (特例：松嶺・押沢・千鳥・成合 21自治区)
地域課題解決事業	・人と人がつながる・石野地区つながる防災事業(自治振興)
交流館	・自主グループ23グループ (うち健康・スポーツは5グループ)
ヘルスサポートリーダー	・会員数7人 ・石野交流館、JAあいち豊田中金支店、西中金ふれあいステーションにてベジタブル&トレーニングとよたプラス10や健診受診啓発等を実施
高齢者クラブ	・2クラブ (高齢者クラブ連合会に加盟しているクラブ)
ふれあいサロン	・8サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：藤沢、東広瀬町上切、石野町、中金町、七重、勘八、小峯町 ・その他：若鮎体操教室(包括)
その他	・平成30年度「石野地区健康づくり計画」作成

市民意識調査(令和3年度)

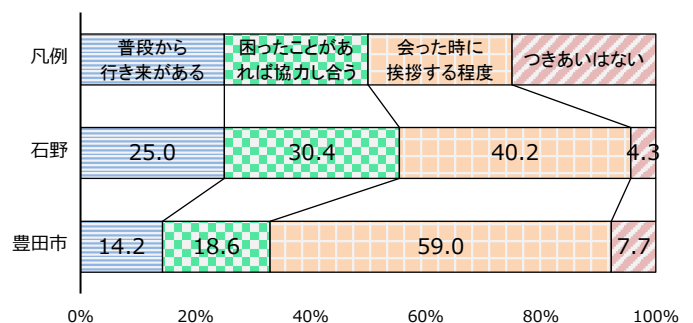
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

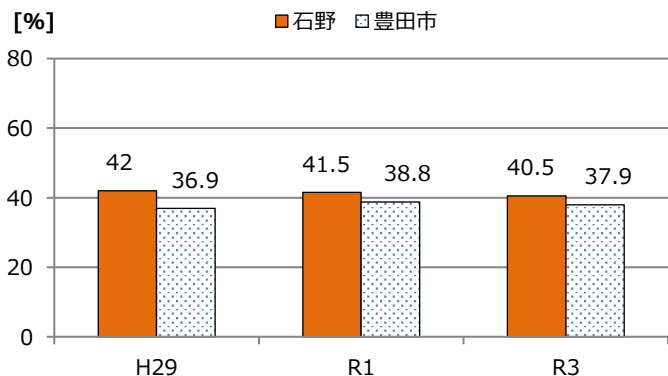


⑮実際の近所づきあい

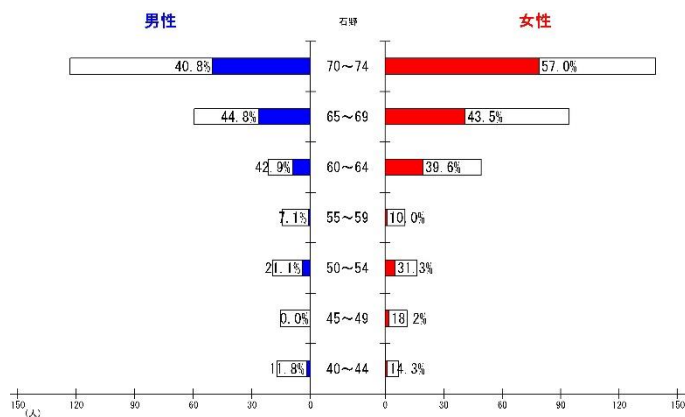


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

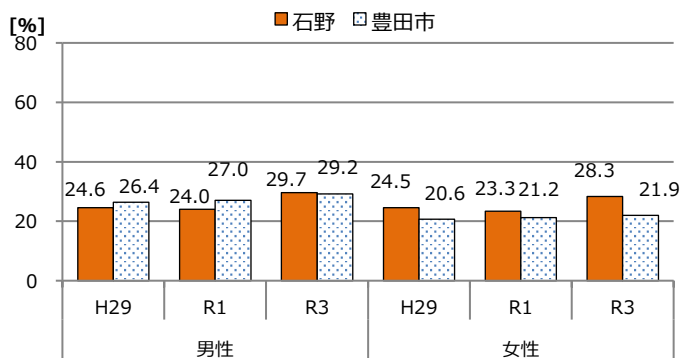
⑯ 健診受診率



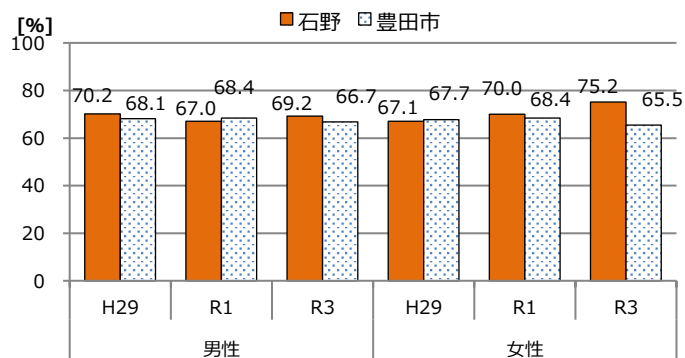
⑰ 年齢別受診者数(対象者数 582人,受診者数 236人)



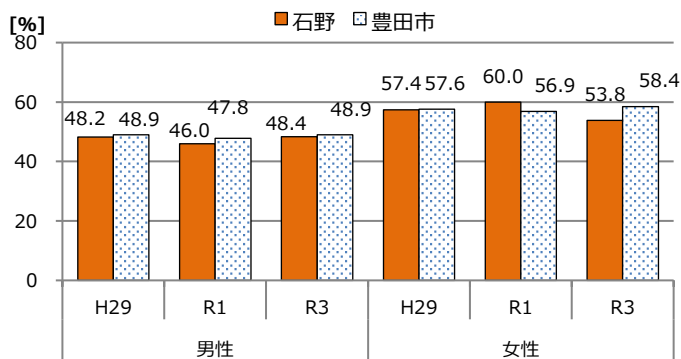
⑱ BMI (25以上)



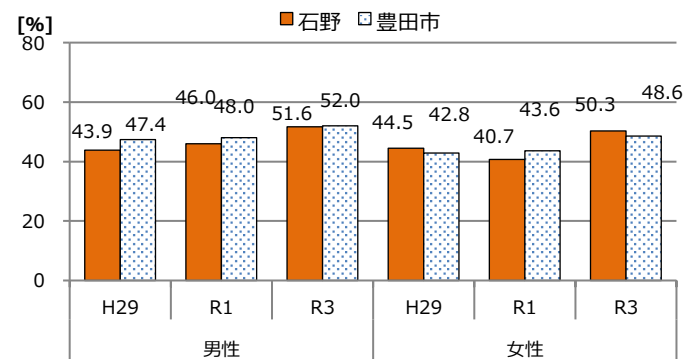
⑲ HbA1c (5.6%以上) *糖尿病の指標の検査項目



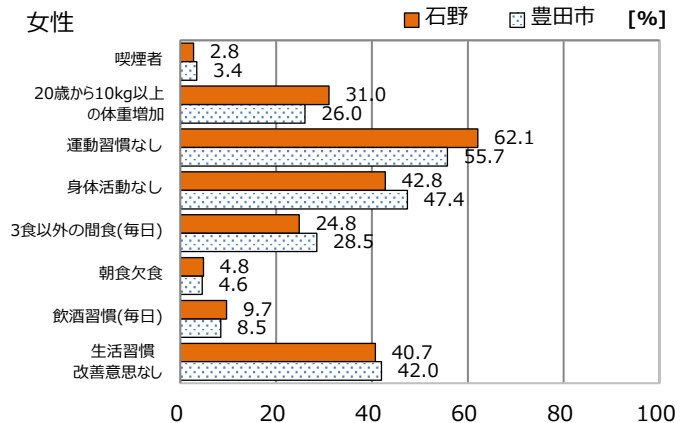
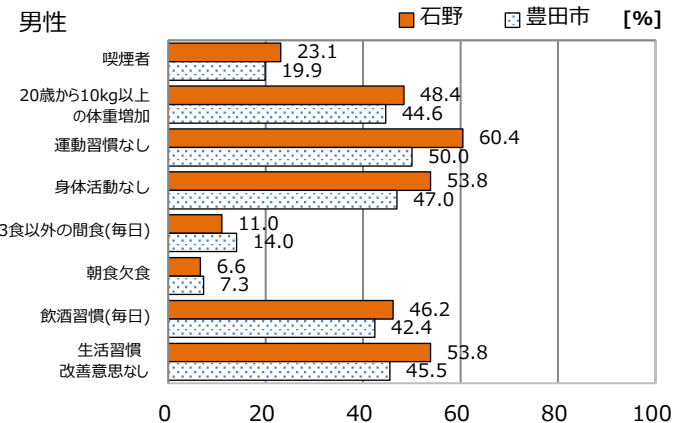
⑳ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



㉑ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



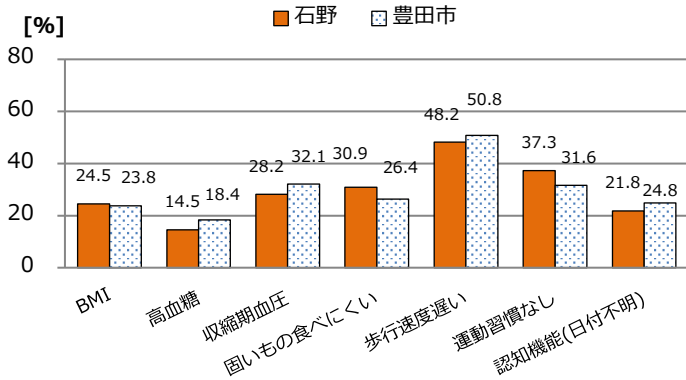
㉒ 問診



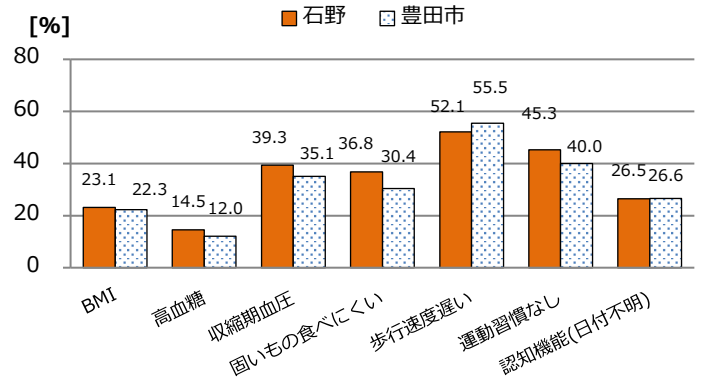
㉓ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	-
	女性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	-
	女性	-

㉔男性



㉕女性

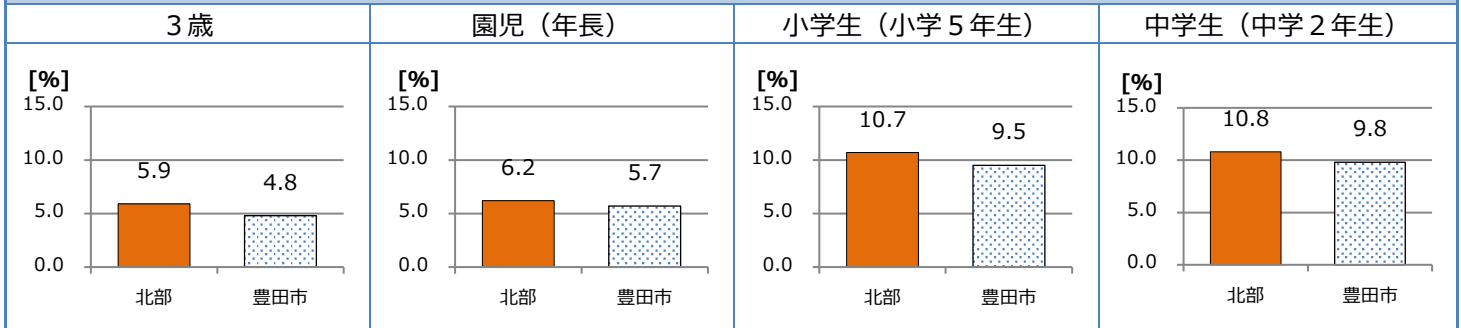


【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上
 【地区の受診者数】 227 人(男性 110 人、女性 117 人)

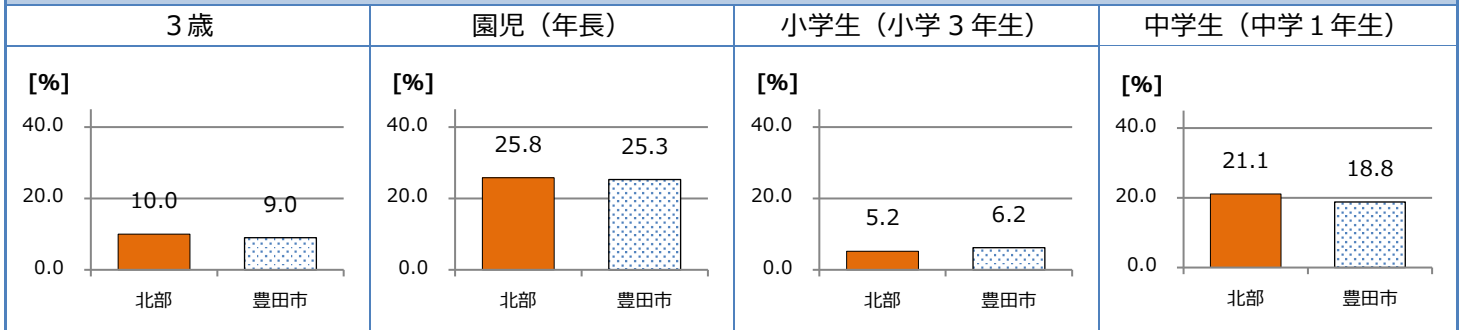
子ども 健康診査(令和3年度)

【北部】 井郷・石野・猿投・猿投台・保見・藤岡・藤岡南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は、経年的に市と比較して高いが、低下傾向にあるため、健診受診の意識づけや健康管理への動機づけ等、受診率向上の取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果は、女性のHbA1cが国と比較して有意に高く、男性は収縮期血圧が増加傾向にある。引き続き病態生理の知識普及や野菜摂取促進等の食習慣改善の啓発を強化していく。
- ・高齢化率、要介護認定率は市より高い。また、後期高齢者医療制度の健診結果では、男女ともに「固いもの食べにくい」「運動習慣なし」の該当者割合が市と比較し高い状況であるため、フレイル予防を強化していく必要がある。元気アップ教室等の介護予防事業に力を入れていく。
- ・市民意識調査の「健康づくりの取組内容」から食習慣に関する項目は市より高い傾向にあり、運動習慣に関する項目は市より低い傾向にある。また、「自治区・地域活動」への参加率がとても高い。平成30年度に「石野地区健康づくり計画」が作成されたため、地域活動に健康づくりの要素をより一層取り入れ、健康づくりに取り組める機会を増やし、地域ぐるみで推進していくことが必要である。